

1 丹後地域における公共交通の状況

鉄道

北近畿タンゴ鉄道（K T R） ※第三セクター鉄道
（ピーク時(H5) 303万人 ⇔ H18 194万人）

バス

丹後海陸交通（丹海バス）
（ピーク時(s63) 155万人 ⇔ H16 66万人）
※ 過去20年間でのピーク

ほか 一部市町営バス

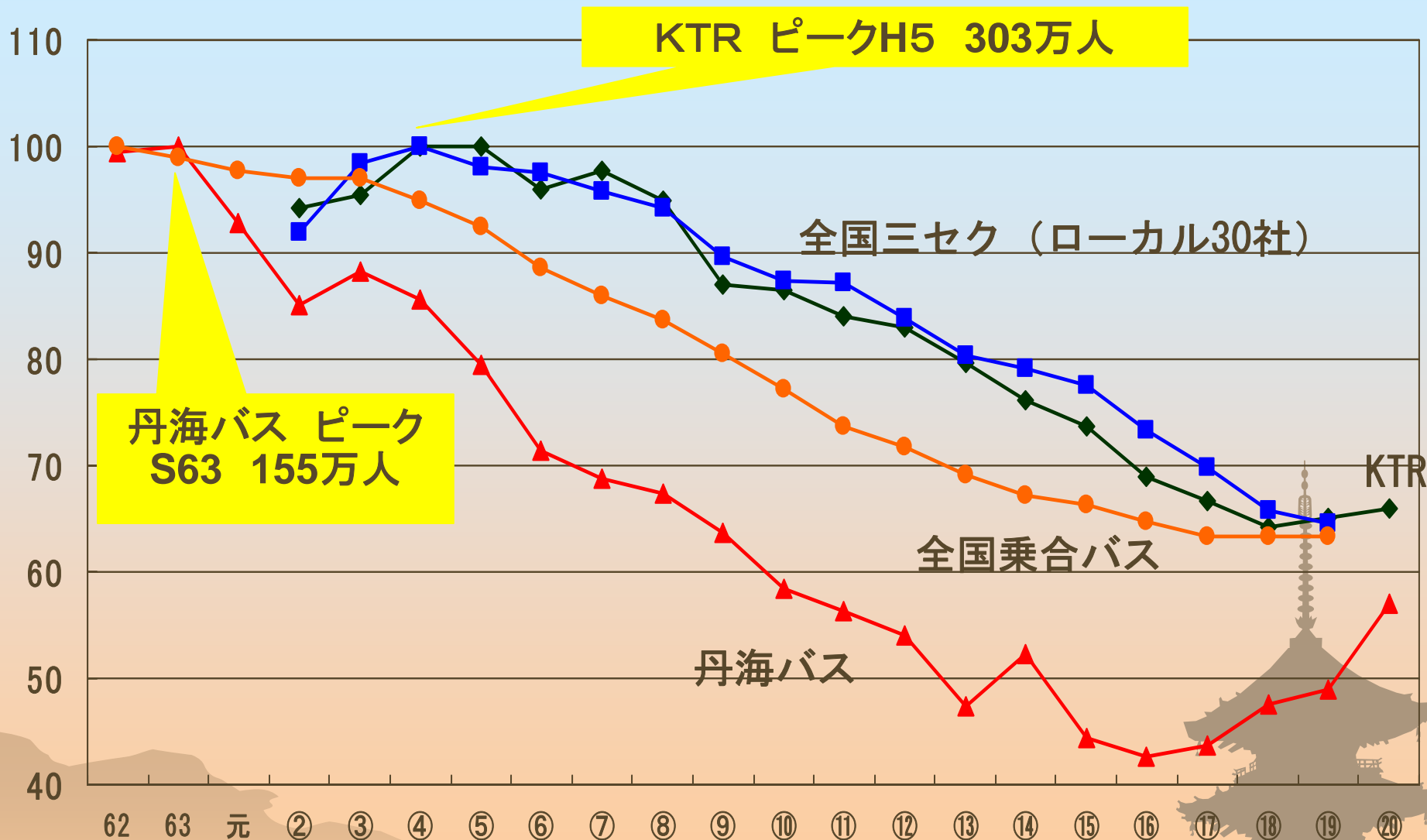
注) 事業者撤退

加悦フェローライン (H21.3.14)

全但バス (H21.5.16)

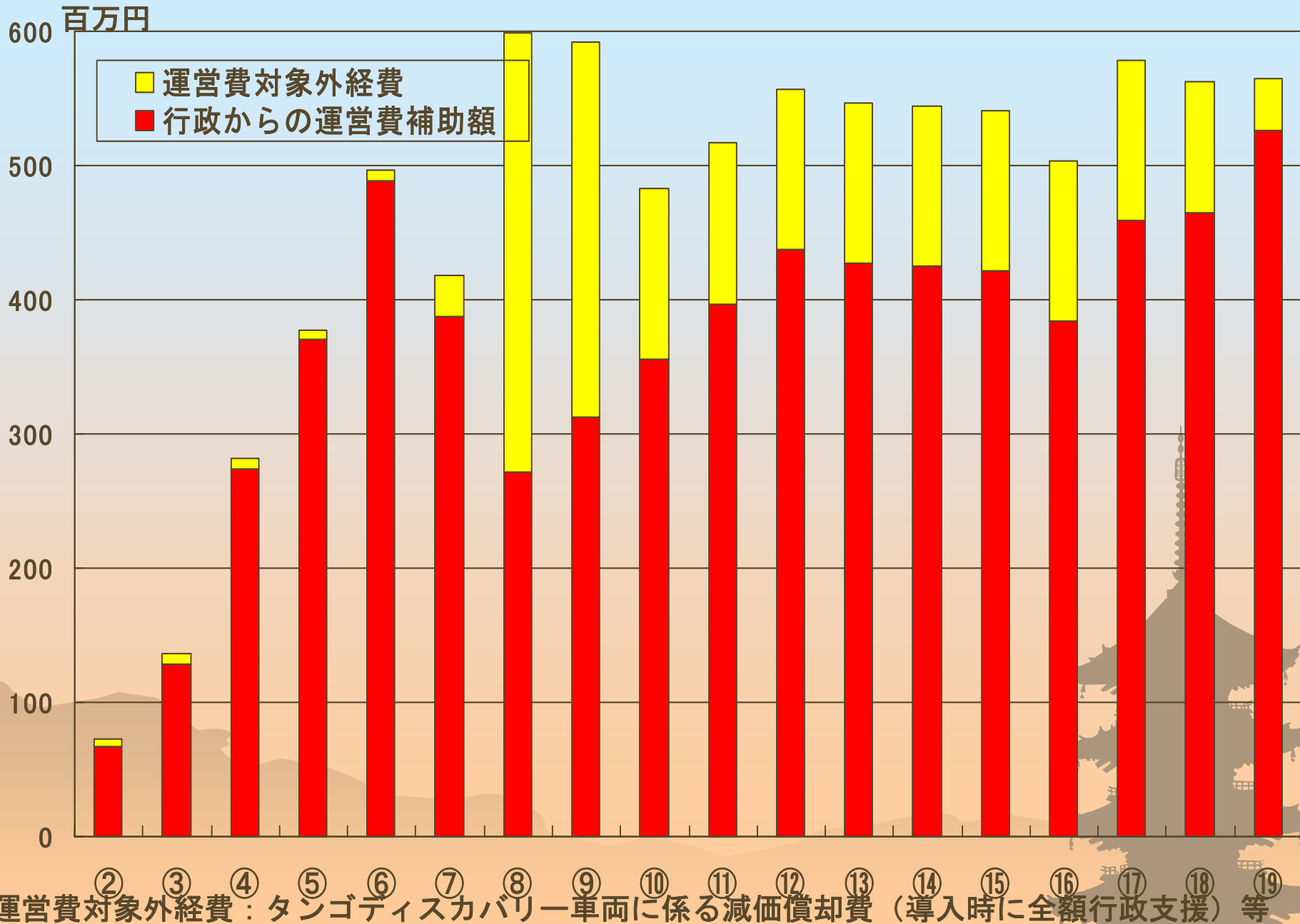


輸送人員の20年間の推移 (ピーク時を100とした場合の比較)



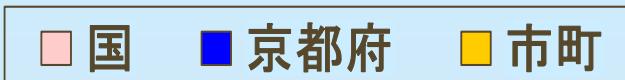
※KTRを除く全国第3セクター鉄道協議会加入36社のうち、JR在来線のショートカットにより速達性を発揮できる等の特性を持つ4社(北越急行、智頭急行、愛知環状鉄道、伊勢鉄道)及び並行在来線2社(IGRいわて銀河鉄道、肥薩おれんじ鉄道)を除く三セク協加入30社(⑰までは32社)

KTRの経常欠損額の推移（翌年度に行政支援）



丹後海陸交通 乗合バス経常欠損に対する行政支援額の推移

百万円



※特に京丹後市では、H16合併により多大な負担が顕在化

